



「アンフォルメル」とは、1950年代にフランスを中心に興った抽象絵画の芸術運動です。実業家で画家の鈴木崧(すずき・たかし)はこの運動に共感し、多彩な作品を描き、「アンフォルメル」をテーマにした美術館を設立しました。建築家・毛綱毅曠(もづな・きこう)が設計を手がけた美術館の建物は、伝説や風水の思想を反映したデザインが特徴です。展示室のある本館のほか、別館(アトリエ棟)、塔などが配置されており、作品だけでなく、建物にも注目していただきたい美術館です。



美術館の庭からは、中央アルプスや、天竜川が流れる雄大な伊那谷を一望できます。近くには登山者やキャンプ好きに人気のスポット「陣馬形山」もあります。あわせて訪れてみてはいかがでしょうか。



本館の展示室。鈴木崧の作品・コレクションの展示のほか、現代美術を中心とした企画展も開催されています。



アトリエ棟の和室。カーブした天井や大きな窓が特徴です。

アクセスマップ



【交通案内】

中央道松川I.Cから25分
中央道駒ヶ根I.Cから30分 駒ヶ岳スマートI.Cから25分
JR飯田線伊那大島駅下車 タクシー 25分
JR飯田線飯島町下車 タクシー 20分

ご利用案内

アンフォルメル中川村美術館

住所 〒399-3801 上伊那郡中川村大草2124番地

開館時間 10:00 ~ 17:00 (入館受付16:30まで)

休館日 毎週火・水曜日(祝日は開館)
冬期(12月1日~春分の日の前日)

入館料 一般400円、高校生以下無料

お問い合わせ TEL 0265-88-2680

ホームページ <https://www.informelmuseum.com>